

エピソード64 落とし物

秋晴れのある日。ほとんどの子が登校を終え、教室や校庭にいる時間に、3年生の子が一人、職員室前に来ました。まだランドセルを背負っています。

「どうしたんですか？」と聞くと、「落とし物を拾いました」と答えてくれました。その子は登校後、池の近くで鉛筆を拾ったそうです。汚れていたのに、きれいに洗ってから、落とし物置き場まで持ってきてくれたのです。

物を大切に作る心、人のために自ら動く力が育った子を見て、天気からもらうよりも、気持ちがよくくなりました。